

2号機原子炉建屋 オペレーティングフロアの状況調査

2012年 2月27日
東京電力株式会社



東京電力

2号機原子炉建屋オペレーティングフロア調査概要

■目的

2号機原子炉建屋5階（オペレーティングフロア）での作業を見据え、現時点で対応可能な調査を実施し、今後の燃料取り出し等への検討を行うための一助とする。

■実施内容

遠隔操作ロボットQuinceを使用し、2号機の原子炉建屋において以下の作業を実施する。

- 原子炉建屋5階の目視確認（ビデオ撮影）および線量測定
- 原子炉建屋5階の雰囲気温度・湿度の測定・ダストサンプリング（ダストサンプリングは走行しながらのサンプリング）

■体制

当社社員 5名

■スケジュール

2月23日（木）、24日（金） 5号機においてモックアップ
2月27日（月） 2号機原子炉建屋5階調査（28日予備日）

■計画被ばく線量

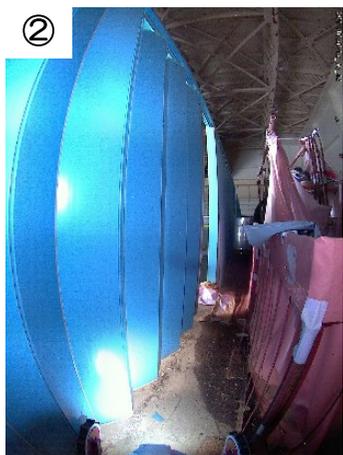
- ・4. 5mSv/人（ケーブル切断のためR/B内に入る作業が対象）

調査エリア

2号機 R/B 5FL (オペレーティングフロア)

仮置き機材

前回 (H23.10.20) 調査ルート
および調査範囲
※数値は測定線量 (mSv/h)



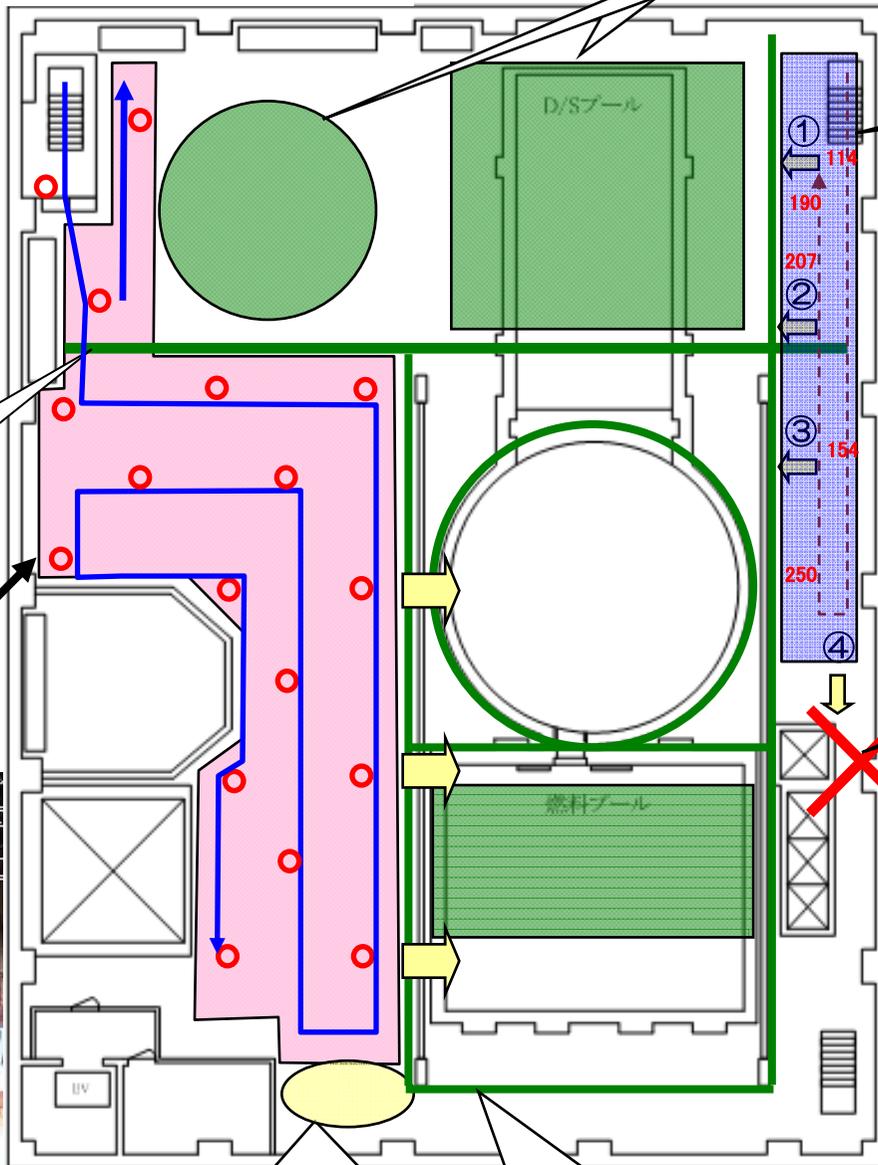
○線量測定
予定箇所

パーティション
開けられるか不明

調査エリア

○測定項目

温度、湿度、線量、ダスト



通行不可

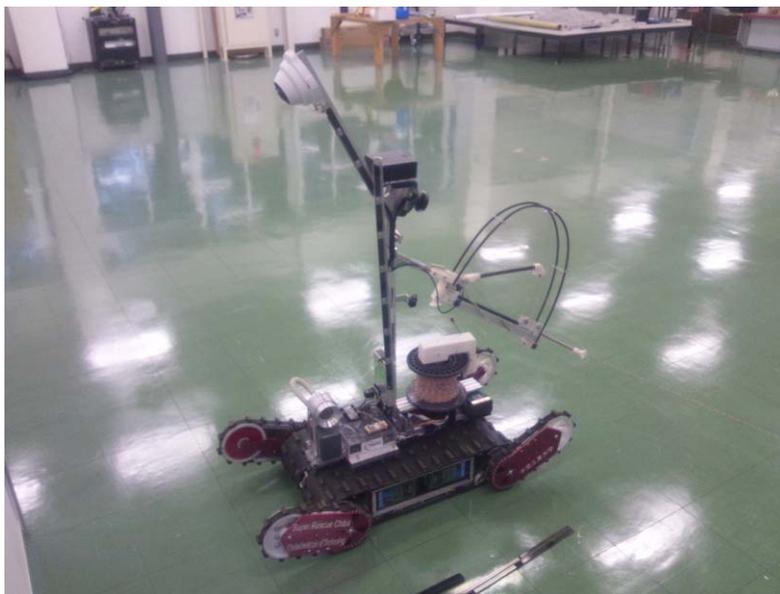


50 cm程度のコンクリート壁あり 通行不可

1 mくらいのフェンス

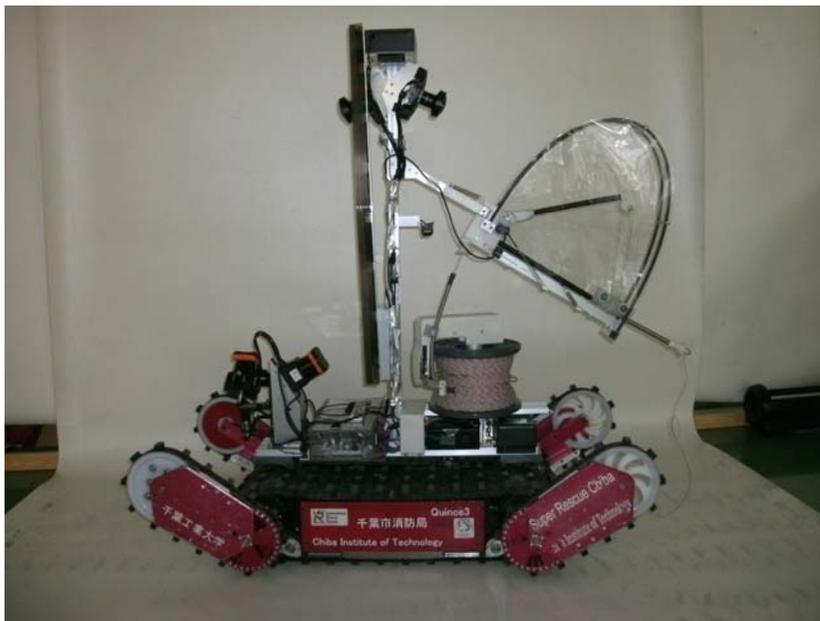
※必要に応じて測定点追加

Quince 2



- クインス2 :1台
 - 寸法：L1.1 (0.7) ×W0.5×H1.1m
 - 重量：48kg
- 機能
 - モニタリング
 - ◆画像（カメラ7台）
 - ◆放射線量計
 - ◆温湿度計
 - ◆ダストサンプリング
 - 最大積載荷重 20kg
- 走行能力
 - 最高速度：1 [km/h]
 - ◆サブクローラで瓦礫走行，階段昇降可
- 連続使用可能時間：3h
- 通信：有線 遠隔距離：500[m]
無線による相互救援機能有り

Quince 3



- クインス3 : 1台
 - 寸法 : L1.1 (0.7) × W0.5 × H1.1m
 - 重量 : 48kg
- 機能
 - モニタリング
 - ◆ 画像 (カメラ6台)
 - ◆ 放射線量計
 - ◆ 温湿度計
 - ◆ 3Dスキャナ
 - 最大積載荷重 10kg
- 走行能力
 - 最高速度 : 1 [km/h]
 - ◆ サブクローラで瓦礫走行, 階段昇降可
- 連続使用可能時間 : 3h
- 通信 : 有線 遠隔距離 : 500[m]
無線による相互救援機能有り